剣道段位級位審査会実施要領【改定版】

(新型コロナウイルス感染症対策)

審査会要項(受審者募集)における確認事項

次のことが当てはまる人は 審査会に参加できない。



- ①体温が 37.5 度以上ある人や 37 度以上あり且つ風邪症状がある人。
- ②同居家族や身近な知人に感染者、または感染の疑いのある方がいる人。
- ③過去14日以内に渡航歴のある人や感染流行地域を訪れた人。
- ④基礎疾患のある人は、あらかじめ主治医に相談のうえ、審査会参加の了解 を得て下さい。
- ※基礎疾患のある人…糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患、透析を受けている人、抗がん剤などを用いている人。
- ○審査会に申し込む人は、**自己の責任**において当日の審査会に参加するものと する。
- ○過去に新型コロナウイルス感染歴のある方は、受審について医師と相談して 決める。
- ○保護者(家族)同伴で来場した場合、**受審者以外の方は審査会場のある施設内 には入場できない**。基本的に<mark>送迎のみ</mark>とする。特別な理由で入場を認める場合でも、発熱や風邪症状がある方の入場は厳禁とする。(入場者は必ずマスク着用)
- ○審査会当日の集合時刻について、要項を熟読して間違いのないように努める。

審査会当日の注意事項

- ○**着替えは原則自宅**で済ませておく。やむなく審査会場の更衣室を利用する場合は密を避け、交代で使用する。
- ○審査会に参加する時はマスクを必ず着用すること。(外出時から使用)
- ○**審査受審者 検温結果表を必ず持参**すること。忘れると会場に入れない。



○木刀が必要な場合は忘れずに携行する。

審査において自分の木刀を他の人に貸さない。また他の人の木刀を使わない。

- ○施設内に入場する者は全員必ずマスクを着用し、私語を慎むように心がける。
- ○入場する時も含めて、常にフィジカルディスタンス(他の人との距離)を約2m(最低でも1m)確保する。
- ○審査前および審査後に**手洗い、うがい、手指のアルコール消毒**を行う。できれば足の裏も除菌用ウェットティッシュで拭く。
 - ごみはビニール袋に入れ密封する。







※道具の貸し借りは禁止

審査ついて

【実技審査】

- ○飛沫防止対策用の面を必ず使用する。**面マスクを必ず着用**する。 60歳以上の方は、面マスクに併せてシールドを使用してください。
- ○面マスクの着用については、酸欠にならないように
 - ①立体的に覆う。(マスクと口の間に少し空間を設ける)
 - ②鼻を出して覆うなど、工夫することが大切である。
- ○**鍔ぜり合いにならない**ように心がける。 もし、鍔ぜり合いになったら、お互いにすぐに解消する。

【形審査】「木刀による剣道基本技稽古法」

- ○形審査においては、受審者は必ずマスクを着用する。
- ○自分の木刀を他の人に貸さない。また他の人の木刀を使わない。